

監査委員事務局

(1) 例月現金出納検査

会計管理者及び公営企業管理者が行う現金の出納事務が、適正に行われているかを主眼として、毎月1回、検査を実施しました。

(2) 定期監査

市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、適正かつ効率的、合理的に行われているかを主眼として、令和7年度監査計画に基づき、まちづくり活性部（東部丘陵整備課、新名神推進課、商工観光課、農政課）、都市整備部（都市政策課、管理課、土木課）、消防本部（消防総務課、予防課、警防課、救急課、久津川消防分署、青谷消防分署）、監査委員事務局、公平委員会事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局の監査を実施しました。

(3) 工事監査

市の施行する工事のうち、設計金額等が1,000万円以上の中から抽出した1工事について、設計、積算、契約及び施工内容等が妥当であるかを主眼として、書類及び現場の監査を実施しました。

なお、監査の実施に当たって専門の知識を必要とするため、（公社）大阪技術振興協会に技術調査を委託しました。

監査対象工事は以下のとおりです。

工 事 名
東部丘陵線（青谷工区）調整池整備工事その5

(4) 出資団体監査

市が基本財産の4分の1以上を出資している法人について監査を実施するもので、令和7年度監査計画に基づき、（一財）城陽山砂利採取地整備公社の出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼として、監査を実施しました。

(5) 決算審査及び基金運用状況審査

市長から審査に付された決算及び附属書類並びに基金運用状況調書の計数を確認するとともに、予算の執行及び事業の経営並びに基金の運用が適正かつ効率的、合理的に行われているかを主眼として、審査を実施しました。

(6) 住民監査請求監査

住民から財務会計行為の違法不当性について監査請求があった場合に実施するもので、令和7年度の請求はありませんでした。

公平委員会事務局

令和7年度は4回の公平委員会を開催し、また地方公務員法第8条第2項に規定する職員に対する不利益処分の審査に係る調査など、当面する地方公務員行政の課題研究を行いました。

歳出（監査委員事務局）

款2 総務費

項6 監査委員費

目	決 算 額	説 明	明 細
1. 監査委員費	2,680,402円 (24,599,914円)	監査等業務に係る経費	監査委員 2人 事務局職員 3人 監査等の実施日 例月現金出納検査 毎月おおむね25日 定期監査 令和7年8月1日～令和8年2月4日 工事監査 令和7年12月10日～令和8年3月27日 出資団体監査 令和7年11月14日～令和8年2月27日 決算審査 令和7年6月18日～令和7年8月26日 監査委員報酬 1,847,998円 会計年度任用職員報酬等 367,888円 都市監査委員会総会・研修会等旅費 265,940円 工事監査技術調査委託料 74,800円 全国都市監査委員会負担金 23,000円 近畿地区都市監査委員会負担金 10,000円 府都市監査委員会負担金 5,000円 その他需用費等 48,848円

歳出（公平委員会事務局）

款2 総務費

項1 総務管理費

目	決 算 額	説 明	明 細
8. 公平委員会 費	749,263円	公平委員会業 務に係る経費	公平委員会委員 3人 委員会開催回数 4回 公平委員報酬 612,000円 公平委員会連合会総会等旅費 82,020円 需用費 27,343円 全国公平委員会連合会負担金 27,900円